

(別紙4(2))

事業所名 グループホームきらく

目標達成計画

作成日: 平成 26年 6月 6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の共有、理解が十分とは言えず、それらが日々のケアに反映されていない。	職員一人ひとりが、きらくの理念を理解し、その理念をもとに日々のケアが提供できるようになる。	・きらくの理念について研修会を計画し、再度共有を図れるようにする。 ・いつでも見える位置へ掲示する。	6ヶ月
2		入居者の重度化に伴い、重度者に対する介護時間は増えているが、軽度者への対応時間が減ってきている。	一人ひとりの心身状況を考察し、個別ケアを実践していく。	・一人ひとりの要望や希望などを再度確認し、実現へ向けて取り組む。 ・24時間シートを導入し個別ケアの実践に取り組む。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。